

記入例

農業経営改善計画認定申請書

夫婦や親子等が共同申請する場合は、全員の氏名・フリガナ・生年月日を連記してください。
※家族経営協定締結が必須

普段使用しているメールアドレスを記入してください。

月 日

○	福井市長 殿
	福井県知事 殿
	農政局長 殿
	農林水産大臣 殿

申請者	住所	福井市大手3丁目10-1	電話番号	0776-00-0000 090-0000-0000
	フリガナ	フクイ タロウ	メールアドレス	●●●●@●●●●.jp
	個人・法人名	福井 太郎	代表者 役職・氏名 (法人のみ)	
	生年月日・ 法人設立年月日	昭和55年1月1日	法人番号	

農業経営基盤強化促進法（昭和55年法律第65号）第12条第1項の規定に基づき、次の農業経営改善計画の認定を申請します。

(3) 農用地及び農業生産施設

ア 農用地

現状及び目標の面積は、3ページの「②農業経営の規模拡大に関する現状及び目標(1)生産」の現状及び目標の作付面積と整合性をとるようにしてください。

福井市以外の市町が含まれる場合は、県または国への申請となるため、ご注意ください。

区	所在地			現 状 (a)	目 標 (令和〇年) (a)	種 別	所在地		規 模			
	都道府県名	市町村名	現 状				目 標 (令和〇年)					
			棟				m ²	棟	m ²			
所有地	福井県	福井市		103	103	格納庫	福井県	福井市	1	140	1	140
						作業場	福井県	福井市	1	100	1	100
借入地	福井県	福井市		200	500	加工所	福井県	福井市	1	20	1	20
						パイプハウス	福井県	福井市	1	300	2	600
その他	福井県	福井市		500	503							
				1,106		経営面積						

農業用ハウスや格納庫、畜舎等の農畜産物の生産に用いる施設を記載してください。目標年までに、増設する場合は、必ず目標に追加してください。

借入地には、「農地中間管理機構を利用した貸借」や「農地法3条による貸借」、「農業経営基盤強化促進法による貸借権の権利設定」している面積を記載してください。その他には、借入地に該当しない「特定作業受託」等の面積を記載してください。

③	④ 経営管理の合理化に関する現状と目標・措置
①現状 ・圃場面積が小さく分散している。 ・従来の農機具を使った経営を行っている。 ・水稻育苗後のハウスを利用し、施設園芸を行っている。 ②目標・具体的な方策 ・周辺農家と協力し圃場の交換を行い、畔を取り払うなどし、可能な限り圃場面積を拡大しつつ集積集約化を図る。 ・ドローンの導入し、防除の効率化を図る。 ・水稻の規模拡大に伴い、育苗ハウスを増設する。増設したハウスを利用し、施設園芸を拡大する。	①現状 ・経営の状況を明確に把握できていない。 ・減農薬、減化学肥料にこだわり、米を栽培しているが、差別化して販売できていない。 ・水稻育苗、乾燥を独自に行い、経費を削減している。 ②目標・具体的な方策 ・会計事務ソフトを購入し、作目別に経営状況を把握する。 ・減農薬、減化学肥料栽培の米を差別化し販売する。直接販売先を増やし、高付加価値化を図る。 ・育苗ハウスの空きスペースを活用し、水稻育苗の作業受託量を増やす。

⑤ 農業従事の態様の改善に関する現状と目標・措置	⑥ その他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置
①現状 ・1人で全作業を行っており、農繁期には作業が遅れることがある。 ・計画的に休日を取得できていない。 ②目標・具体的な方策 ・園芸部門で収穫等を担う臨時雇用を集落内で募集し1名確保する。 ・後継者への経営の移譲を検討する。後継者が栽培、経営の知識を身に付けることができるよう、共同で作業を行い、研修会等に積極的に参加するようになる。 ・年間の計画を立て、休日を計画的に取得できるようにする。	①現状 ・水稻の規模拡大に伴い、育苗用のパイプハウスの増設が必要となっている。 ・背負い動噴での農薬散布にかかる労力が大きい。 ②目標・具体的な方策 ・制度資金を活用し、パイプハウスを建設する。また、ドローンを購入し防除にかかる労力の削減を図る。

